

日本の大学に留学を希望する

現地中国人高校3年生 対象

オンライン大学説明会

主催 Q S T グループ

目 的

日本の大学に強い意志で留学を希望する現地中国人高校3年生の約2000人が、留学生を積極的に誘致している大学の最新情報を収集・相談等を行った上で、希望する「大学・学部・学科」を決定し、日本での留学試験に申込み受験すること目的とします。

中国の高校生に対する日本語教育の現状

中国の教育部の方針により、これからは英語以外の外国語を重視して、外国語試験に日本語が追加されました。

2013年以降、大学入試の外国語試験で日本語を選んで受験する学生が、全国1.5万人ほどから16万人ほど増えました。

理由として、日本語は中国語と語源が一緒のため、英語より日本語のほうが高い点数が取りやすく、特に2018年以降から外国語試験を日本語を指定して受験する学生が90%の増加率です。

今までの中国人が主に留学していたのはカナダ・オーストラリアが中心でしたが、中国の80年代以降生まれの学生たちは日本の二次元文化の影響を受けて、日本文化を現地で体験し、日本に留学したい学生も増えてきました。

弊社の日本語を勉強している学生のアンケートによりますと、日本に留学したい学生が95%を超えています。

2021年度（令和3年度）日本留学試験（第2回）

出願受付期間：＜国外＞オンラインにより出願を受け付ける。

2021年（令和3年）7月5日（月曜日）から

7月30日（金曜日）17時まで

受験票発送日：＜国外＞各国・地域の現地機関と調整のうえ、決定する。

試験日：2021年（令和3年）11月14日（日曜日）

成績発表日：2021年（令和3年）12月24日（金曜日）（予定）

オンライン大学説明会 詳細

■開催方法：オンライン開催 （オンライン会議システム「VOOV」を採用予定）

※1校25分で学校説明会を行います。参照①

※参加される学校を複数のブロックで同時開催します。参照①②

※各学校ごとにVOOVアドレスを発行し、学生から直接担当者様に相談できるようにします。

（期間限定）参照②

※それぞれの学校説明は毎回録画し、参加できなかった説明会を後日視聴できるようにします。

（期間限定）参照③

■参加人数予定：約2000人

（高校3年間で日本語を勉強しN2レベルを保有し日本に留学を希望している学生）参照④

■開催日：6月26日(土曜日) ※参加希望の大学が増えた場合は27日(日曜日) の2日間予定

（2月中旬からの留学試験の募集に合わせて1月の末か2月初旬に開催予定）

■開催場所：各大学でオンライン説明会に参加
※参加者は学校または各家庭で親子で参加

■開催時間：10時～18時 ※日本時間

■参加大学基準：留学生の受け入れを積極的に行っている大学
：留学生向けに入学情報をHP上に記載している
：開催期間中に学生からのオンライン上での質問に回答できる環境を有する大学

■参加費用：10万円（税別）

■参加申込方法：申込フォームから申込をお願い致します。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdv-mbJV4AmqGK8wt-xufRCJsDNVWq9g2S02rsBjIXaXgEw-A/viewform?usp=sf_link

■参加申込期日：6月18日(金曜日) 17時まで

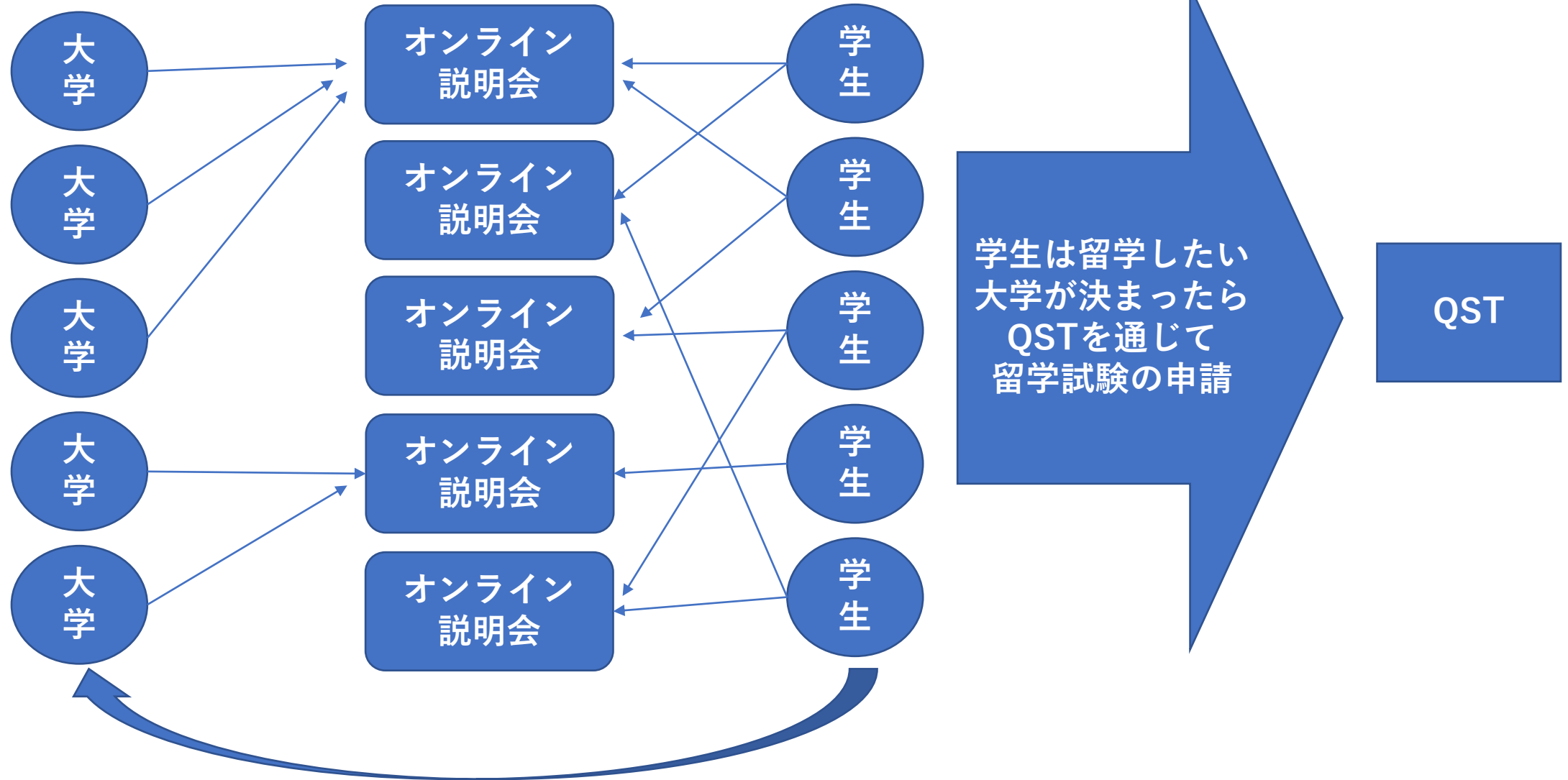
オンライン説明会 スケジュールイメージ 参照①

	A説明会ブース	B説明会ブース	C説明会ブース	D説明会ブース	E説明会ブース
10:00~10:25	〇〇大学 https://〇〇.jp VOOVの各学校 に専用のアドレ スを付与する	△△大学 https://〇〇.jp VOOVの各学校 に専用のアドレ スを付与する	□□大学 https://〇〇.jp VOOVの各学校 に専用のアドレ スを付与する	◎◎大学 https://〇〇.jp VOOVの各学校 に専用のアドレ スを付与する	××大学 https://〇〇.jp VOOVの各学校 に専用のアドレ スを付与する
10:30~10:55					
11:00~11:25					
11:30~11:55					

学校ごとに
VOOVアドレスを付与

参加する学生と親は
携帯又はPCから参加

参照②



学生は説明会の開催期間はいつでも直接興味がある大学の担当者に質問が可能！！

オンライン説明会 アーカイブ ※説明会終了2日後～2週間

大学名	アーカイブアドレス
〇〇大学	．．．．．
△△大学	．．．．．
□□大学	．．．．．

※説明会後の各大学への質問は、QSTグループは窓口業務を行います。

参照③

説明会参加予定高校並びに在籍人数

※高校3年間で日本語を勉強しN2レベルを保有

- 山東省

(泰安三中130人、泰安四中89人、泰安五中112人、泰安十九中62人、泰安英雄山中学60人、新泰一中160人、新泰二中122人、新泰汶城中学119人、宁阳二中109人、宁阳四中120人、复圣中学59人)

- 江蘇省

(南京田家炳高级中学120人、无锡堰桥中学200人、常州前黄高级中学国际分校80人、镇江实验高级中学180人、苏州第三中学124人、吴江松陵高级中学120人、扬州中学教育集团树人学校100人、泰州第三中学118人)

※現状決まっている学校数のみです。

オンライン開催ですので中国全土で日本語を学んでいる高校に拡大します。

参照④

主催 Q S T グループ 紹介

QST は 2006 年に創立し、11 年間、情報産業、機械設計などの技術及び、日本語が話せる人材を育成してきた。

本部は中国山東省青島市に位置し、中国全土に本社含めて 8 つの地域に営業所兼教育機関がある。

今現在、中国国内 50 校の大学と、日本情報学、ビッグデータ、クラウド、スマートデバイス、組み込み式開発、集積電路、IOT, 日本語などの分野で、産学官連携人材育成プロジェクトを推進している。

また、中国全土の 500 校の大学と研修教育分野で提携している。

2020 年まで 50,000 人以上を教育し、国際業界に輩出してきた。

オンラインシステムユーザーは 100,000 人を超えている。

200 名の専門教師が在籍している。

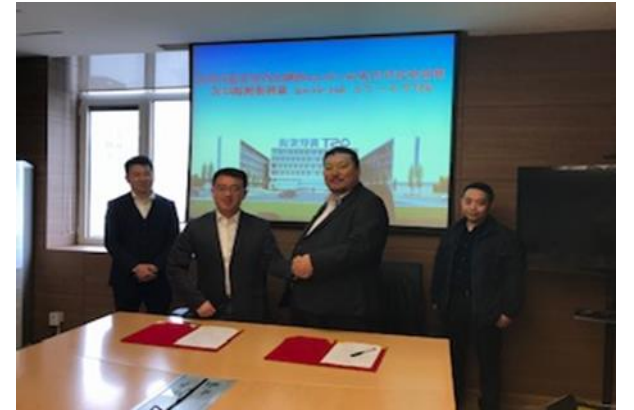
自社出版の教科書は 30,000 冊を超える。

<http://www.itshixun.com/index>



パートナー 株式会社Get-Group 紹介

会社名：株式会社Get-Group 代表取締役社長：小瀬戸雅代
住 所：兵庫県尼崎市椎堂1-14-68-3F
TEL 06-6495-4400 Mail info@ggcr.jp HP <https://ggcr.jp>



【認定】 経済産業省 経営革新等認定支援機関（ID：10648002312）
中小企業庁 中小企業デジタル化応援隊（IT専門家ID：I00023894）
大阪府事業承認・引き継ぎ支援センター（認定マッチングコーディネーター）
【登録】 中小企業庁 中小企業119登録専門家

【事業内容】 売上拡大オープンイノベーション戦略メソッドを活用したコンサルティング
中国人新卒IT高度技術者採用コンサルティング
中国人高校生（N2以上レベル）の日本の大学への留学支援